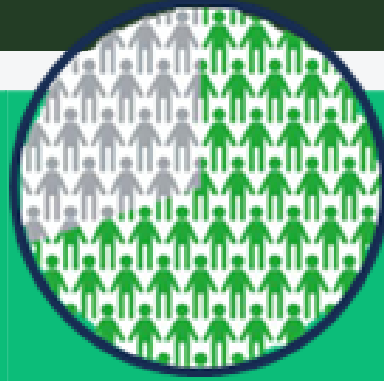


# 小樽市の3つの課題と済生会の社会資源

## 人口減少

- ・若者の流出
- ・少子高齢化
- ・生活利便性の低下



## 経済の停滞

- ・人口減少による消費低迷
- ・労働力不足
- ・観光産業の脆弱性



## 厳しい財政状況

- ・一般財源収入の減少
- ・社会保障費の増加
- ・公共施設の維持管理費用
- ・規模に見合った行政運営



- 専門人材育成・養成機関誘致
- 誰もが活躍できる環境づくり
- 生活利便機能設置
- 移住ツーリズム開発

- トキ・イミ消費施設への再創造
- 多文化共生プログラム展開
- ウェルビーワークシステム展開
- 医療・ウェルネスツーリズム開発

- ふるさと納税商品の開発
- けんこうNISA～未来の元気を、今から積み立てる健康預金の仕組み～
- ウイングベイ小樽の有効活用
- 公共施設の集約化

### 済生会 機能的価値

#### 健康づくり

- ・ウェルネスチャレンジ
- ・ちょこっと健診
- ・ウイングベイウォーキング
- ・アプリ「ウェルネス知恵袋」
- ・無料健康相談
- ・5歳児発達支援相談

#### 重層相談支援

- ・地域ケアセンター  
(医療・福祉・介護相談)
- ・済生会地域包括ケア  
認定連携士育成
- ・AIChatbot「まるっと」

#### 居場所づくり

- ・コミュニティスクエア
- ・スポーツスクエア
- ・ワークスクエア
- ・フリースクール
- ・怒カフェ

#### 地域づくり

- ・済生会フードバンク
- ・介護予防活動支援
- ・参加型農園そらしーど
- ・くらいしたい共生フェス
- ・防災ラボ
- ・インクルーシブ商品開発
- ・SAISEI Creator's Project

#### フォーマル事業

- ・小樽市南部包括支援センター
- ・居宅介護支援事業所はまなす  
(相談支援事業所)
- ・発達支援事業所きつずてらす
- ・同 Duo・同 Dive
- ・就労継続支援ぷりもぱっそ
- ・ウェルネスリハデイサービス  
ライヴリー

### ウイングベイ小樽 使用的価値